

ビーチの国際環境認証

# BLUE FLAG

## SUPPORT GUIDE



世界が認める安全で美しい海へ

## サンオーレそではま海水浴場

宮城県・南三陸町

# サンオーレそではま海水浴場 を「世界に誇れる海」へ

平成11年、人工海水浴場として誕生した「サンオーレそではま海水浴場」は、穏やかな内海と充実した設備により、震災前には年間5万人以上が訪れる県内有数の海水浴場として親しまれてきました。

しかし東日本大震災で大きな被害を受け、一時は再開が危ぶまれましたが、多くの支援を受け平成29年に再開を果たしました。

南三陸町は震災をきっかけに自然と共生するまちづくりを進め、その歩みはブルーフラッグ取得へとつながりました。

海とともに生きるまち、南三陸町は、豊穡の海をこれからも後世へとつないでいきます。



# 南三陸町が ブルーフラッグを 取り組む意義と効果



ブルーフラッグは、  
海から始まるSDGs。  
国連と連携し未来を創る

ブルーフラッグ認証プログラムはSDGsの全17ゴールに関連し、UNEPやUNWTO等との連携により世界で推進されています。\*一部抜粋

## 4分野33項目の認証基準を満たすビーチ

### 環境教育と情報

- \*ビーチ利用者等への環境教育
- \*環境問題に関する情報の掲示
- \*ビーチ関連施設の地図の掲示など

### 水質

- \*水質測定の種類と基準
- \*下水等の排水のビーチへの影響
- \*大腸菌、腸球菌の測定指標など

### 環境マネジメント

- \*ビーチの清掃管理
- \*生態系の保護
- \*ごみの分別、リサイクルなど

### 安全とサービス

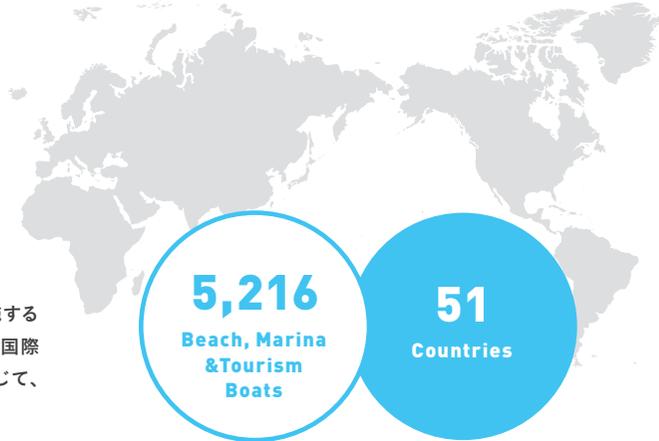
- \*ビーチ利用者への安全管理
- \*救急設備の設置
- \*バリアフリーの整備など



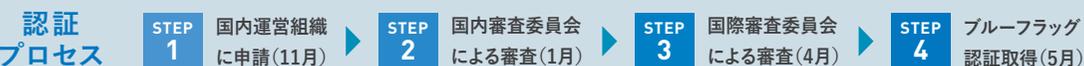
## ブルーフラッグとは、 世界が認めた、 安心で美しい海の証

ブルーフラッグとは、国際NGO FEE(国際環境教育基金)が実施するビーチ・マリーナ・観光船舶を対象とした世界で最も歴史ある国際環境認証です。認証基準を達成すると取得でき、毎年の審査を通じて、ビーチやマリーナ等における持続可能な発展を目指しています。

ブルーフラッグは1985年にフランスで誕生し、2025年10月現在、世界51か国、5,216か所が取得しています。特にヨーロッパでの認知度は高く、ブルーフラッグビーチは「きれいで安全で誰もが楽しめる優しいビーチ」として、多くの人々がバカンスに訪れます。



日本のブルーフラッグ取得地域は裏表紙をご覧ください。



日本のブルーフラッグの国内運営組織は一般社団法人JARTAです。JARTAホームページ: <https://jarta.org> ※1年ごとに更新・毎年審査が必要です。

## ブルーフラッグ取得の意義

### 地域の様々な課題...

- 海の環境汚染
- 地域経済の衰退
- 海離れ・地元離れ
- 水難事故・治安問題
- 地域コミュニティの衰退
- 障がい者・外国人への対応不足

## ブルーフラッグを取得し、 海を起点にした持続可能な地域づくりを

- キレイな海 (例)生態系保護
- 地域経済の活性化 (例)海水浴客、観光客の増加
- 郷土愛の醸成 (例)海環境教育
- 安心・安全な海 (例)ライフセーバーによる安全管理体制強化
- 誰でも利用できる海 (例)ユニバーサルビーチの実現
- 持続可能なまち (例)環境活動への市民参画

## ブルーフラッグ経済効果

	取得前	取得後
1 海水浴場入込数	R4 26,964人	R7 32,454人
2 ①の経済効果 ※海の家売上除く	R4 148,302千円	R7 178,497千円
3 海の家売上	R5 4,026千円	R7 4,394千円

### ミニコラム

サンオーレそではま海水浴場には、絶滅危惧種のスナガニが生息しています。きれいな砂浜を好むスナガニは、数十cmから1mほどの深い巣穴を掘って生活しています。夜行性のため普段はあまり見られませんが、懐中電灯を片手に観察しませんか?



# 南三陸町の海を守り、 未来へつなぐ

南三陸町では  
ブルーフラッグを継続していくために  
4つの柱を中心に活動しています。



## 01 地域の誇りを次の世代へ

地域の人々に愛され、大切に育まれてきた南三陸の美しい海。この豊かな恵みを未来へとつなぐため、私たちは活動します。次の世代へこの青い海を引き継ぐことは、私たちの誇りです。



### ひとことコメント

ビーチクリーンは、自慢であり宝物でもあるタコやキラキラ井の輝きを守ることもつながります。みんなでこの豊かな海を大切に、未来へつないでいきましょう！

## 1 ビーチクリーンの実施

南三陸町の住民の多くは海からの恩恵を受けて生活しており、老若男女問わず、積極的にビーチクリーン活動に参加しています。

## 2 小さな隣人と共生する

サンオーレそではま海水浴場には、貴重な藻場や様々な生物、魚介類が生息しています。例えば、宮城県のレッドリストに掲載されている『スナガニ』も生息しており、定期的な観測・調査を行っています。

## 3 国立公園の海を守るルール

タバコや花火・BBQなど、環境を保全するための明確なルールを設けることで誰もが心地よく過ごせる、持続可能な美しいビーチを維持します。



## 02 誰もが安心安全に楽しめる海に

誰もが安心して海を楽しめるよう、ライフセーバーによる監視体制の強化や、安全意識を高める啓発活動を実施します。「事故ゼロ」を目標に、訪れるすべての人がリラックスできる安全なビーチづくりに努めます。



### ひとことコメント

私たちライフセーバーが皆さんの安全と国際基準をクリアしたきれいな海を守ります。海は怖いではなく「海は楽しい」。そう心から思える夏をお届けします！

## 1 安全・安心の海水浴場として

専門資格を持つライフセーバーが常駐し、万全の監視救助体制を確立。小さなお子様連れのご家族にも確かな安心を提供します。

## 2 事故を防ぐ徹底したエリア分け

ファミリーや小さな子供も安心して遊べるように、遊泳区域をゾーニングし釣りや水上バイクの進入など、トラブルを未然に防ぎます。

## 3 水質調査の実施

海水浴場開設前に1回、開設期間中に7回の水質調査を実施し、大腸菌などが基準値以下であることを公表しています。

## ブルーフラッグ 取得の経緯



- 2011.03 東日本大震災発生
- 2014.03 バイオマス産業都市に認定
- 2015.10 国際森林認証FSC取得(宮城県初)
- 2016.03 国際養殖場認証ASC取得(日本初)
- 2016.03 南三陸町第2次総合計画策定  
町の将来像：森里海ひとのちめぐるまち 南三陸
- 2022.03 志津川湾保全・活用計画策定
- 2023.06 ブルーフラッグ取得



## 03 海の多様性を育む

年齢や障がいの有無を問わず、誰もが海を楽しめる環境を整えています。「ユニバーサルビーチ」の取り組みを通じて、あらゆる多様性を受け入れ、すべての人に開かれた優しい未来を南三陸から形にします。



### ひとことコメント

障がいを持っている方の笑顔を見るのが、私の何よりの喜び。障がいの有無を感じず、一緒に笑い合う。そんな「当たり前」の夏を楽しみましょう！

## 1 ユニバーサルデザインのビーチへ

トイレやシャワー棟の段差解消や、砂浜までのバリアフリースロープの整備、ベビーカーなどのまま砂浜を移動できる砂上マットの設置など、ユニバーサルデザインのビーチを目指しています。

## 2 水陸両用車いすの導入

障がいがある方のビーチでの移動に必要な水陸両用車いすを導入し、希望される方へ無料で貸し出しています。

## 3 バリアフリー体験会の開催

バリアフリー体験会を開催し、障がいへの理解を深め、誰でも楽しめる海水浴場運営をしています。



## 04 未来の担い手を育てる

南三陸の豊かな海を学びの場として活用し、体験学習や環境教育に力を注ぎます。海の大切さや自然を守る意義を肌で感じることで、自ら考え行動できる未来の「海の担い手」を地域と共に育てていきます。



### ひとことコメント

この海には、図鑑でしか見たことのない生き物や新しい発見がいっぱい！地元の自然の豊かさは私たちの誇りです。教科書にはないワクワクと一緒に探しませんか？

## 1 南三陸少年少女自然調査隊

ラムサール条約湿地登録を機に結成。子供たちが生き物を本格調査し、希少種の発見などを通じて、故郷の自然の豊かさを肌で学びます。

## 2 海洋環境を知る

町では、学校や企業、民間団体などに講師を派遣し、海洋環境についての出張講座を開催しています。近年は劇的に海洋環境が変化しており、一人ひとりができることを考えます。

## 3 楽しみながら学ぶ

座学だけではなく、釣りやナイトハイイクと併せた体験型の環境教育を開催し、楽しみながら学ぶ体験も取り組んでいます。楽しいと学びを結び、未来の担い手を育てます。

### ミニコラム

ラムサール条約に登録されるためには9つある国際的な登録基準のうち、1つ以上満たす必要があります。サンオーレそではま海水浴場の目の前に広がる志津川湾は、5つもの基準をクリアしている素晴らしい海です。特に海藻の森＝藻場の貴重さが認められての登録は国内初です。

# 南三陸町の海にまつわる体験



年中キャンプ  
神割崎  
キャンプ場



釣れたときの  
興奮は止まらない!

大自然を満喫  
釣り

HOBIEで  
志津川湾を堪能しよう



誰でも  
洋上体験ができる  
HOBIE



南三陸の  
自然が育んだ  
南三陸ワイン

潮風をまとったワインは  
魚と最高のマリアージュ



間近で  
見られる花火は  
迫力満点

南三陸の夏  
夏祭り



海を楽しむ  
カヤック

普段見られない  
景色を見に行こう

## ミニコラム

三陸沖は寒流と暖流が交わる世界有数の漁場。リアス海岸が生む多様な海の環境と、山のミネラルを含む湾の恵みにより、魚は身が締まり旨みが凝縮され、貝類は濃厚で奥深い味わいに育ちます。ぜひ、南三陸の絶品の魚介類を味わってみませんか。

サステイナブルな  
観光体験を  
南三陸で

## 周辺の観光情報



元気溢れる  
「道の駅さんさん南三陸」



〒986-0752 宮城県本吉郡南三陸町志津川字五日町200-1



「南三陸の海鮮丼」

春夏秋冬、いつでも旬の食材が楽しめる豊かな食資源



チリとの絆の証「モアイ像」

〒986-0743 宮城県本吉郡南三陸町志津川字南町206ほか



悠久を感じる「ひころの里」

〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字桜沢442



赤く燃えるツツジ「田東山」

〒988-0478 宮城県本吉郡南三陸町歌津字樋の口150



笑顔が集う「南三陸ハマーレ歌津」

〒988-0453 宮城県本吉郡南三陸町歌津字伊里前100-4

## ミニコラム

南三陸町には東日本大震災をきっかけにチリのイースター島より贈られたモアイ像があります。門外不出のイースター島の石を切り出して制作され、しかも目が入ったモアイがあるのはチリ以外ではここだけ。実は、サンオーレそではま海水浴場にはモアイに似た形のものがありますが、見つけられるかな？

# 南三陸町が目指す「持続可能なまちづくり」

国際環境認証ブルーフラッグは、南三陸町が東日本大震災からの復興の中で大切にしてきた「自然と共に生きるまちづくり」を、次の世代へ確実に伝えていくための取り組みです。震災により大きな被害を受けた海や地域環境を守り、再生させてきた経験は、本町の誇りであり、持続可能な地域づくりの礎となっています。南三陸町では、ブルーフラッグを通じて、海や自然を学びの場とした環境教育や体験活動を充実させ、地域への愛着と環境を守る意識を育む人材の育成に力を入れています。町民、事業者、来訪者が共に学び、考え、行動することで、環境・社会・経済が調和した持続可能なまちづくりを進めてまいります。

南三陸町の  
最新の取り組みや  
情報を知りたい方は  
ぜひご覧ください



南三陸町



南三陸町観光協会



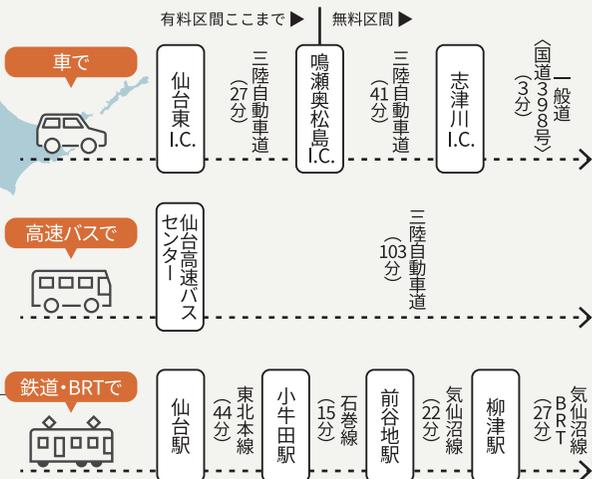
南三陸町観光協会  
Facebook



南三陸町観光協会  
Instagram



## アクセス



道の駅さんさん南三陸(BRT志津川駅)

## 日本のブルーフラッグ取得地域

### 東北地方

- 吉里吉里海岸 海水浴場 (岩手県・大槌町)
- 高田松原 海水浴場 (岩手県・陸前高田市)
- 小田の浜 海水浴場 (宮城県・気仙沼市)
- サンオーレそではま 海水浴場 (宮城県・南三陸町)
- 菖蒲田 海水浴場 (宮城県・七ヶ浜町)

### 関東地方

- 本須賀 海水浴場 (千葉県・山武市)
- 興津 海水浴場 (千葉県・勝浦市)
- 由比ガ浜 海水浴場 (神奈川県・鎌倉市)
- 逗子 海水浴場 (神奈川県・逗子市)
- リビエラ逗子 マリーナ (神奈川県・逗子市)
- リビエラシーボニア マリーナ (神奈川県・三浦市)

### 中部地方

- 若狭和田 ビーチ (福井県・高浜町)

### 近畿地方

- ヤンマーサンセット マリーナ (滋賀県・守山市)
- 二色の浜 海水浴場 (大阪府・貝塚市)
- 須磨 海水浴場 (兵庫県・神戸市)

お問い合わせ

南三陸町商工観光課

〒986-0725 宮城県本吉郡南三陸町志津川字沼田101番地 / TEL: 0226-46-1385